

第 25 回山口市議会議会改革検討協議会 会議報告書

開催日時	令和3年7月29日(木) 10:00~10:43				
開催場所	第1委員会室				
出席者	○会長 山本貴広(県都創生山口) ○副会長 湊和久(自由民主党山口) ○委員 馬越帝介、藏成幹也(自由民主党山口)、瀧川 勉、山下 宏(県都創生山口)、 山本敏昭(公明党)、植野伸一(ふるさと共創やまぐち)、氏永東光(高志会)、 尾上頼子(日本共産党)、山見敏雄(市民クラブ)、 ○委員外議員 竹中一郎(地域政党 やまぐちの風)				
記録者	書記 横沼	欠席者	なし	傍聴	(一般)なし (報道)なし

以下のとおり概要を報告します。

1 第24回協議会報告書について

- ・副会長から協議内容を説明。出席委員で確認し、修正なし。

2 協議事項

(1) 倫理条例について

○諮問事項14 倫理条例の制定について

- ・山口市議会基本条例19条について、『昨今の投票率を考えると「議員は、市民全体の代表者として」を「市民の負託を受けた代表者として」という表記の方が相応しい』といった意見や、『条例本文は変更せず、説明書きのなお書きの部分を、「倫理条例については必要に応じて協議する」とする変更がよいのでは』といった意見が出され、これまでの協議のとおり、基本条例の本文は変更せず説明書きを変更することを改めて確認した。
- ・これまでの協議を踏まえ、来週中に基本条例第19条(政治倫理)の説明書きを変更した委員長案を配付。各会派において確認し、意見があれば8月20日までに会長または事務局へ連絡。次回会議(8/26開催)において確認。

○諮問事項15 議員のメディアリテラシーについて

- ・「“メディアリテラシー”は情報の正確さを確かめて、どう利用するかという個人のスキルを意味するので、この言葉を使って協議し説明文に付け加えるということは必要ないように思う。肖像権等の問題には、すでに法令もある」、「市議会ホームページや市議会だよりといった議会活動における情報発信については、きちんと掲載前に同意を得る取組がされている。議員個人における情報発信については、各議員が責任をもって運用していくべき」、「議員活動の情報発信においても、市議会だより等編集委員会での取組に準じた対応が望ましい。各議員も共通認識をもって活動していくべき」といった意見が出された。
- ・基本条例説明書きの委員長案と合わせて、諮問事項14・15「倫理条例について」の答申案を来週中に提示することを確認。各会派において確認の上、意見があれば8月20日までに会長または事務局へ連絡することとし、次回会議(8/26開催)において確認。

(2) 駐車場使用に係る費用負担について

- ・事務局から、7月12日開催の会派代表者会議で確認された事項（代替駐車場、駐車場の費用負担の考え方）について説明。
- ・本協議会においては、駐車場使用に係る経費の負担に関し、公費と私費の活動が混在する場合の対応について協議するよう議長から依頼があったことの説明があり、委員からは、「倫理観の問題で、公務に引き続き、私用があるのであれば、割引認証機に駐車券を通さず、全てを私費で負担すればよい」、「議員本人の倫理観に任せるということが一番求められており、ある程度の線引きが必要かもしれないが、今回、改めて確認されれば、それで問題ないのではないか」といった意見が出された。
- ・駐車場使用の公費負担と私費負担の取扱いについては、公費負担となる議員活動と私費負担となるそれ以外の活動とを明確に区分するために、原則、駐車場を出入庫し、それぞれの活動ごとに精算を行うことを確認。
- ・検討内容をまとめた議長への報告書案を明日中に各会派に送付（7/30送付済）。各会派において確認の上、意見があれば8月11日までに会長へ連絡することを確認。次回会議において最終確認。

3 まとめ及び次回協議に向けた確認事項等

(次回以降)・倫理条例について

- ・駐車場使用に係る費用負担について
- ・基本条例の検証について

※次回は、令和3年8月26日（木）午後1時30分より開催